

「地域づくりの方向性の検討」まとめ（7/29・8/20 まちづくり会議）

7/29 保健福祉、教育部会

医療センター外科診療時間の見直し
コミュニティバスの運行、土日祝日運行への希望

7/29 産業振興部会

農業の担い手不足対応の外国人労働者確保に向けた、ベトナム人・中国人各々の宿舍整備
観光、産業振興は、外国人観光客には期待できず、地産地消の視点で
産業まつりの開催要望
ダンプの事業者がない状況の改善
建設資材店が1店しかなく、維持を求める
豊頃町が町外通勤者へ通勤手当を支給し定住をすすめている例
空き家再利用も含めて被災住民を受け入れることへの検討

7/29 生活基盤整備、移住交流部会

救急車の乗り心地の改善
災害時の電気確保対策
防災体制の充実を求める
子どもが安心して遊べる公園の整備

8/20 保健福祉、教育部会（保健福祉施策を中心に）

特定健診受診率が低いことの原因、検証結果の説明
保健指導は、受け身ではなく、伝えたいことを伝えたい人に
医療センターの人工透析受入れ人数の不足、増床の必要性
保健センターや地域包括支援センターの役割等の周知不足
障がい者団体への加入促進に対し、町の協力を求める
保健サービスの利用者が少ない現状、送迎までしているのに利用者が少ない現状
子どもを安心して遊ばせられる公園の整備の要望
地域コミュニティにおけるリーダー不在の状況がすすんでいる

8/20 保健福祉、教育部会（教育施策を中心に）

小中学校教育の特色ある施策を。ふるさと教育の充実を。
保育所・幼稚園から小中学校までの一貫した子育て支援の充実、特徴明確化、発信機能充実
上土幌町や東川町の人口増は、産業構造上ではなく、町の政策、子育てしやすい点が共通点
体育館の利用は増えているが、図書館の利用は減っている現状
上土幌の人口増加は、住宅や職場も含めた総合的な支援と、子育てしやすいさのアピール
池田町も暮らしやすさの意識が浸透により、出身者が帰ってきてくれるのではないかと
帯広等町外への通勤も含め、池田に住んでもらう、子育てしてもらうための方策の検討
小学校同士のつながりが少ない。交流機会を増やすべき。
子どもたちの学力水準が低いことへの対応
児童生徒数が少なく、もう少し子どもの人数が欲しい
町に高等学校があることは重要なことで、その意義は大きい
遊ゆう大学、特にサークル活動は、生きがいづくりに役立っている

田園ホールを拠点に様々な社会教育活動が活発に行われている
 スポーツと心身の健全化の発信力が不足している
 図書館は、指定管理者制度により充実、他市町村からの取り寄せ等も含め、対応が良い。
 図書館は、絵本の読み聞かせスペースもあり、利用人数が少ない印象はない。良い施設。
 沖縄県読谷村との交流事業は、団体行動や歴史の違いが学べ、貴重な経験。
 郷土資料館は、展示数が豊富で自慢の施設。評判も良い。
 昔ながらの芸術文化活動に時間を割ける人が少なくなっている。
 スポーツ団体は高齢化等で存続が厳しい。
 総合体育館は町外からの利用者も多く、改修や更新も上手くいっている。
 中学校でもサッカー場やテニスコート、総合体育館で部活動し、施設は充実している。
 児童数減少で少年団活動が成り立たなくなっている。
 スポーツ人口は減っていない。高齢者もウォーキングしている人も多い。
 子どもが安心して遊べる公園の整備、足寄町は遊具も充実
 ワイン城周辺の整備への要望、総合レジャー施設化し、道の駅的な利用により、人が集まる。
 サッカー場が管内でも良いコートで、大会も多く開催されている。

8/20 産業振興部会

耕地面積が管内平均より 10ha 小さく、畜産と野菜等導入の複合経営での対応しかない。
 農畜産物の独自ブランド力をつける必要があり、商工会でも取り扱ってほしい
 農地の排水対策は永遠の課題、滞水改善への客土等も必要
 農村ホームステイは好評だが受入れは苦勞。しかし、十勝・池田のファンづくり、大切。
 林業は 50 年計画という長い仕事。里山の維持管理、災害防止にもつながる。十勝には加工施設がなく、付加価値がつけられず、原木価格となっている現状。外国資本が山林所有すると地元の仕事が回らないため、地元住民が所有する必要性
 買い物は帯広方面が多く、地元個人商店の経営は厳しい。
 利別マックスバリュへは、豊頃町や幕別町本町から買い物に来ている。
 農家にとって、渡商店は大切。残しておかなければならない。
 町内にダンプがなく町外に依存。他町村では農協の子会社化も進んでいる。
 企業誘致はすすんでいない。行政として手法に限界があり、近隣町村もすすんでいない。
 沖田コンクリートの跡地利用、大きな面積で交通アクセス良い。人が集まる施設にすべき。
 帯広圏連絡道路（帯広空港 - 池田町、高規格道路の候補路線）の早期着工要望を
 空港との交通アクセスの良さを利点に企業誘致が進む。
 ワイン城に収穫体験、作物生育見学等、滞在時間を長くする観光コースが必要

8/20 生活基盤整備、移住交流部会

中古住宅を町が購入し改修し貸し出すということを耳にするが、池田町では推進しないのか
 子育て世代が住みたくするような公園整備や子育て環境整備を行わないと、住んでくれない
 バイオマス発電やハウス栽培等への余剰分活用などの取り組みは、本町ではできないのか
 池田の酪農・畜産の規模は小さい。
 不法投棄、多い地区がある。道道沿いのごみの投げ捨ても多い。
 ごみ分別の不徹底。転勤者や公営住宅居住者マナー悪い。高齢化で分別が困難に。
 70 歳頃まで働く人が増え、町内会役員の成り手不足。
 地域おこし協力隊の活躍に期待。
 実際に移住してきた人の声を聞きたい。